

時計台の鐘

Larghetto ♩ = 76

高階 哲夫 作詞
作曲



1. と けい - だいの かねがなる



おおぞら とおく ほのぼの - と



しずかに よるは あけて きた



ポプラの こずえに ひはてり だして



きれいな あしたに なりました



と けい だいの かねがなる

時計台の鐘

高階 哲夫 作詞
作曲

一、時計台の 鐘が鳴る

大空遠く ほのぼのと

静かに夜は 明けてきた

ポプラの梢こずえに 日は照りだして

きれいな 朝あしたになりました

時計台の 鐘がなる

二、時計台の 鐘が鳴る

アカシアの木に 日は落ちて

静かに街まちも 暮れてゆく

山の牧場まきばの 羊むれの群も

だまってお家うちへ 帰るだろう

時計台の 鐘が鳴る

(大正12年作詞・作曲)